

「みんなで作る安心住まいプロジェクト」活動報告①

地域課題と向き合う、学生たちの新たな一歩！

インスペクション&ワークショップ 令和8年6月14日(日)

産学官が連携し、空家を「安心住まい」へと再生するプロジェクト。
学生たちが、既存住宅の調査とリノベーションプランの検討をスタートさせました。

第1部:インスペクション(現地調査)

建物についての説明



対象空家1の調査



対象空家2の調査



インスペクションでは、まず初めに事前に建物調査をした建築士会の方から資料の提供と対象建物の現況について説明がありました。その後、対象建物に移動し、物件の現地調査を行いました。

第2部:ワークショップ(意見交換)

グループワークの様子



住宅・福祉関係団体の方々



専門家・実務者との連携



午後からは、市役所の講堂に集まり、午前中に行ったインスペクションの結果を踏まえて、建築、不動産、福祉それぞれの実務者からのアドバイスを受けながらグループごとに意見交換を行い、提案方針の検討をしました。

今後の予定

次回は7月25日(土)にブラッシュアップ(中間報告)を行います。どのような提案が集まるか楽しみです！

7月:ブラッシュアップ

8月:プレゼンテーション

10月:最終報告書の提出

みんなで作る安心住まいプロジェクト事務局(豊橋市建設部住宅課)
✉zyutaku@city.toyohashi.lg.jp ☎0532-51-2596